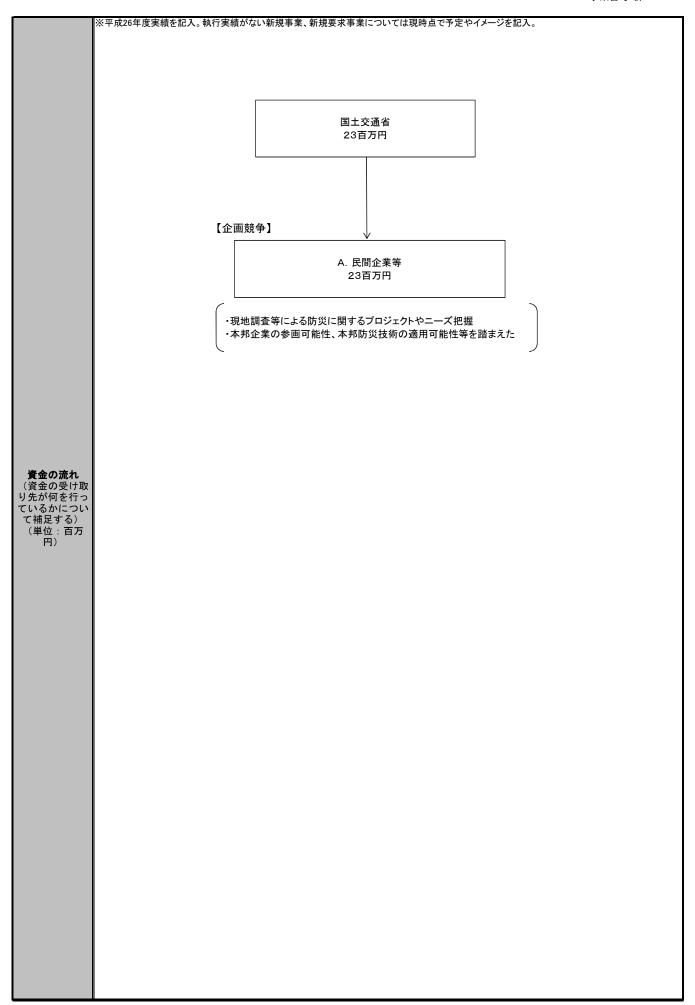
事業番号

新27-018

							A		M 4		争未留			所Z/−UI	
						平成26	年?	亍政事	業レビ	ューシー	<u> </u>	(国:	<u>土交</u> :	通省)	
事業	名	7	k関連分野(の防災協働対話	推進の	ための調査検討経済	費	担当部	部局庁	水管3	理·国土保全局		作	成責任	者
事業開 終了(予定			平成	27年度~平原	戈29年	度(予定)		担当	課室	河川	計画課国際室		室長	天野	雄介
会計	区分			一般	会計			政策・	施策名		害による被害の軽減 :砂災害の防止・減		する		
根拠 流 (具体 条項も	的な			-	•			関係する通知	る計画、 印等		インフラシステム)	
事業の)目的 「姿を簡 「程度以										間協力関係を強化 た防災に関する技				収組を通
現地調査等により防災に関する ングの検討を行い、各国との防災 果的にアピールするための情報: 事業概要 (5行程度以内。 別添可)			災協賃	助対話に係るワーク											
実施ス	方法	口直拍	妾実施	■委託・	請負	口補助		□負担	口交	付 口貸	付 口その	り他			
					23年度		24年度		25年度	26年	度		27年度	要求	
			当:	初予算										23	
			補:	正予算											
		予算	前年度	から繰越し											
予算額 • 執行額 (単位∶百万円)		の状況	翌年度	[へ繰越し											
			予	備費等											
		計		計										23	
		執行額											_		
			執行率	(%)											
				成果	指標				単位	23年度	24年度	25年	度	目(標値年度)
成果目標					た防災	に関する技術・知	見の	成果実績	-	-	-	-			—
果実		(防災	に関するニ		のマッチングを行い、政策や技 ールすることを実施するもので 成果実績を定めて実施するとい 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			目標値	_	-	_	_			_
		あり、	定量的な成	は果指標及び成				達成度	%	-	_	_			_
		つ性真	のものでは	活動					単位	23年度	24年度	25年	F度	26年度	活動見込
活動指標	Z 續							活動実績	件	-	-	-			-
(アウト:	フット)	防災協	協働対話ワ	一クショップ等	におけ	る技術提案の数		当初見込み	件	-	_	-			-
				算出	根拠				単位	23年度	24年度	25年	度	26年	度見込
単位当コス			頁÷防災共	動対話ワーク	ショップ	プ等における技術!	是案の	単位当たりコスト	百万円	-	-	-			-
		数						計算式	百万円/件	-	-	-			-
平	建	目		26年度当初	予算	27年度要求				Ī	上な増減理由				
水 2 6 · 2 7 年度予	害·土砂災	害対策	調査費	_		22.6	「 _兼	新しい日本	のための	優先推進課題	枠」23百万円				
百年															
円及															
算 内															
訳		= ∔		1 _		22.6	1								

	事業所管部局による点検・改善											
			項目		評	価	評価に関す					
	広く国民の二	ニーズがある	か。国費を投入しなければ事	業目的が達成できないの	か。)	我が国の優れた防災技術の展 弱性を改善していくことは世界					
	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業な <i>0</i>	か。	0)	献し、日本のプレゼンス向上に 策定・推進等は国の責務であり					
性入の	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置付	けられ、優先度の高い事	業と O)	等の行政機関の防災に関する困難である。	ニーズを把握することは				
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当か	٠,	-							
事	受益者との	負担関係は妥	と当であるか。		-							
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。		-							
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	-		_						
44-	費目・使途だ	が事業目的に	即し真に必要なものに限定す	-								
業)手段・方法等が考えられる場できているか。	力果的 _								
, H3	活動実績は	見込みに見る	合ったものであるか。		-		-					
効性	整備された	施設や成果物	まけ分に活用されているか	0	-							
	類似の事業	がある場合、	他部局・他府省等と適切な行容を各事業の右に記載)	设割分担を行っているか 。	_							
重複	事業番号	ク芸体的など	類似事業名	所管府省•部	局名							
排除							_					
1034												
点検・な	点検結果	ための経費なり、新興国	であり、広く国民のニーズがる	あり、優先度が高い事業で ニ、経済社会の発展等への	ぎある。本施策) 貢献につなぇ	をき	れた「インフラシステム輸出戦略 通じて、新興国等における防災ス とともに、日本の優れた防災技	カ向上を促進することに				
改善結果	改善の 方向性				-							
	外部有識者の所見											
				-								
			:	行政事業レビュー推進を	チームの所見							
				11 以予末レビュー 正定 /		<i>,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						
	- 我	が国の優れが	た防災技術等の輸出を促進す	する観点から優先度の高い	\事業であり、	、効	果的な施策として効率的に執行	できるよう努めるべき。				
	<u>_</u>		所見を路	替まえた改善点/概算要	求における	反則	快状況					
	-				_							
	推士											
備考												
			関道	車する過去のレビューシ	ートの事業	番号	3					
	平成	23年	-	平成24年	_		平成25年	-				



		A.			E.	
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
			(日万円)			(日万円)
	計		0	計		0
	ĀΙ	В.	0	ĀΙ	F.	0
	費 目	b. 使 途	金 額	費 目	r. 使 途	金額(百万円)
	貝 日	使 逐	(百万円)	貝 日	使 逐	(百万円)
費目・使途 (「資金の流れ」に						
おいてブロックごとに最大の金額						
が支出されている者について記載						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使が 分かるように記 載)						
分かるように記載)						
	計		0	計		0
		C.	& &		G.	A \$5
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		D.			H.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.

 支出先
 業務概要

 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1

 2

 3

 4

 5

 6

 7

 8

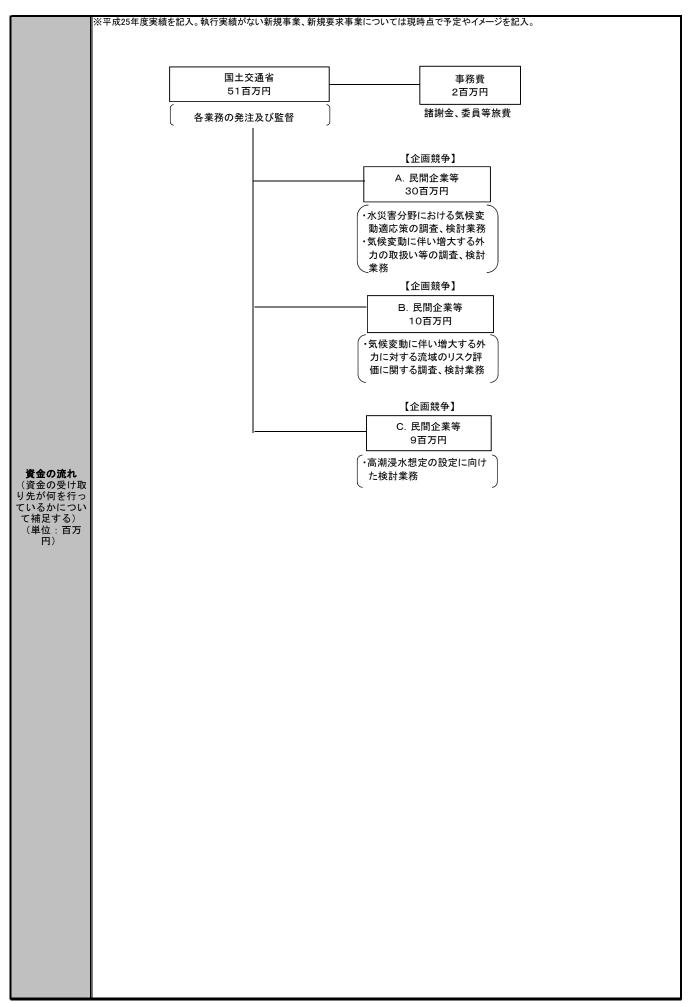
 9

 10

新27-019

												- サネ			新27-019
						平成26	年行	<u> </u>	業レビ	<u></u>	- <u>シー</u>	<u> </u>	(国	土交:	通省)
1	事業名	水災害	分野におけ	る気候変動適応	策の推	進のための調査・検	討経費	担当部	邓局庁		水管理	·国土保全	局	作	成責任者
	業開始・ (予定)年度		:	平成27年度~	·平成:	29年度		担当	課室	河		:河川計画 治水課 課 海岸室	調整室	課長	渡邉 泰也 長 大西 亘 井上 智夫
会	計区分			一般:	会計			政策・	施策名			による被害	の軽減 止・減災を持	#准する	
[]	提集会 関本的な			_	-			関係する	 る計画、 お等	12	<u> </u>	沙火日(71)	<u> </u>	主压 9 ①	
事:	順も記載) 業の目的 指す姿を簡 3行程度以 内)					害の頻発、激甚化 かにより増大するタ		L え、水災害	分野にお						
(5行	*業概要 程度以内。 添可)					がし、適 討を行	応計画とし う。また、	ってとりまと どこで氾濫	とめる。 aが発生	とりまとめた きするか等の	:適応計画を カリスク評価	推進するため	う、気候変	変動の不確実性	
実施方法□直		口直接	接実施	■委託・諸	請負	口補助		口負担	□ 3	を付	口貸·	付 [その他		
						23年度		24年度		2	5年度		26年度		27年度要求
			当	切予算											51
			補」	E予算	_										
		予算	前年度	から繰越し	_		_								
	算額 · 執行額	の状況	翌年度	へ繰越し											
	队1」被 位∶百万円)	<i>))</i> [予任	備費等											
				計											51
			<u> </u> 執行		_		_							_	
			執行率									_		_	
		成果指標			HE-144				- H		0左曲	04/5 🛱	0.5	- =	目標値
				以朱:	旧標				単位	2	3年度	24年度	25:	年度	(年度)
	目標及び成 果実績					策の適応計画を		成果実績	_		_	_		_	
	ウトカム)					高潮等の災害の なび成果実績を定		目標値	_		_	-		_	_
				性質のもので			_0, C	達成度	%		_	_		_	
				活動	指標				単位	2	3年度	24年度	25:	年度	26年度活動見込
1	指標及び活動実績 ウトプット)	<i>–</i> 12 –		* 0.14.14.0 L				活動実績	件		_	_		_	_
().	ントンット)	気候多	炎 動適応す	もの推進のため	めのま	養員会等の開催	釵	当初見込み	件		_	_			_
				算出	根拠				単位	2	3年度	24年度	25:	年度	26年度見込
	位当たり コスト		予 1	算額 ÷ 委員	会等	の開催数		単位当たりコスト	百万円		_	_		_	_
								計算式	百万円/件	ŧ	_	_		_	-
平	費	目		26年度当初	予算	27年度要求					主	な増減理由	1		
平 成 2	委員等旅費			_		1.4	新	しい日本の	カための [.]	優先課	題推進枠	51百万円			
≘ 6	諸謝金			_		0.6									
位 2	水害・土砂災	(害対策	策調査費	_		49.0									
平位:百万円) • 27年度予算						-									
力 度 円 字															
) 算															
訳	内			_		51.0									

				事業所管部局によ	る点検・は	女善						
			項目			評価	評価に関す	る説明				
国心毒	広く国民のニ	ニーズがあるア	か。国費を投入しなければ	事業目的が達成できない	いのか 。	0	┃ ┃防災、減災のみならず、国土保					
	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業な	のか。		0	に気候変動適応策を立案する。 財政運営と改革の基本方針20	必要がある。また、「経済				
性入の	明確な政策 なっているカ		標)の達成手段として位置の	付けられ、優先度の高い	事業と	0	られている。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当な	か。		_						
7	受益者との負	負担関係は妥	当であるか。			_						
業の	単位当たりコ	コストの水準に	は妥当か。			-						
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな		_							
性	費目・使途か	ぶ事業目的に	即し真に必要なものに限定		_							
	不用率が大	きい場合、そ	の理由は妥当か。(理由を	-								
事業		当たって他の コストで実施で	手段・方法等が考えられる ごきているか。	_								
の有	活動実績は	見込みに見る	合ったものであるか。			_	-					
効性	整備されたが	施設や成果物	は十分に活用されているだ) \ °		_						
			他部局・他府省等と適切な 容を各事業の右に記載)	役割分担を行っているか	١,	_						
重複	事業番号	八条体的な内	類似事業名	所管府省•	部局名							
排除							_					
PA.												
点検・	点検結果	変動適応策:					とりまとめられることを踏まえ、え、、 、気候変動により増大する外力					
改善結果	改善の 方向性				_							
	外部有識者の所見											
				-								
	1			行政事業レビュー推進	佳チ―ム0	の所見						
		災害分野にお 行できるようタ		進は、国民の安全・安心	の確保の種	観点から	優先度の高い事業であり、効果	的な施策として効率的に				
	Ţ		所見を	踏まえた改善点/概算	要求にお	ける反則	央状況					
	-											
	備考											
		202年	関	連する過去のレビュー	シートの	事 楽 番号						
	平队	23年	_	平成24年		-	平成25年	_				



		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	計		0	計		0
		B.			F.	•
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
費目・使途 (「資金の流れ」に						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている						
者について記載する。費目と使途						
に見金の流れ引においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載する。またいでは、						
載)	計		0	 計		0
		C.			G.	.
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使 途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
	費目	使途	金額(百万円)	費目		金額(百万円)
		使 途 D.				
			0		使 途	0
	ā†	D.		計	使 途 H.	
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0
	ā†	D.	0	計	使 途 H.	0

支出先上位10者リスト

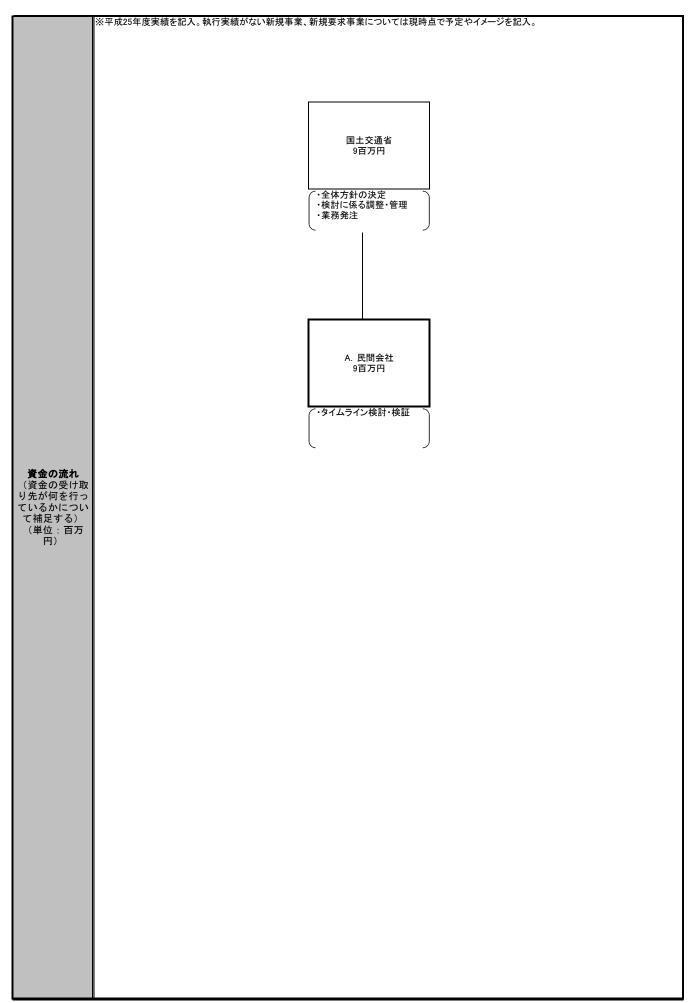
A.					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.					
	支 出 先	業 務 概 要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

<u>C.</u>					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

											事業番		-	折27−020
						平成26	年?	了政事	業レ	ゴューシー	-	(国)	L交 ₂	通省)
7	事業名	土砂災	害に係る警	警戒避難体制 <i>0</i>	強化	こ資するガイドライン	/作成	担当部	8局庁	水管理・国	土保全局砂防	部	作	成責任者
	業開始・ (予定)年度		平原	成27年度~平	成284	年度(予定)		担当	課室		防計画課		課長	西山 幸治
会	計区分			一般:	会計			政策・	施策名		による被害の軽 砂災害の防止・減		₤する	
(<u>J</u>	拠法令 具体的な 頃も記載)		を き 言警戒は ま する法律		る土砂	少災害防止対策 <i>σ</i>	推	関係する通知	る計画、 お等			_		
(目	業の目的 指す姿を簡 3行程度以 内)	発令さ ライン	れても避難 等を活用し	tがなされない 、行政と住民な	といっ: が具体	たような警戒避難り 的な避難行動を計	こ関す	る課題が見 と上で、共通	見られる。 風の認識	れない、又は避難行。このような状況に。 をもつことが有効で 難体制の強化に資	おいて、警戒避難 あると考えられる	体制を強化。よって、よ	とするた	こめには、タイム
(5行	な行動手順を検討し、いつどこでを作成に必要な項目や手法等をガイ 事業概要 「程度以内。 別添可) では、			で発生	するかわかりにくし	いとい			士砂災害警戒情報 を踏まえた上で、地					
実	薬施方法	□直接	美実施	■委託・	請負	□補助		□負担			付 口その	の他		
						23年度		24年度		25年度	26年	度	2	27年度要求
			当	初予算										9
				E予算										
- 3.	算額・	予算 の状		から繰越し										
1	執行額	況		へ繰越し										
(単1	位:百万円)		予 1								_			
				計										9
		執行額		額										
		執行率(%)						$\overline{}$					_	
		成果指標			指標				単位	23年度	24年度	25年	度	日標値(年度)
	目標及び成 果実績					タイムラインを作成するにあたっ F法等をガイドラインとしてまと		成果実績	_	_	_	_		
			め、警戒避難体制の強化を支援する。 (ガイドラインをまとめて警戒避難体制の強化					目標値	_	_	_	_	·	_
		した施策であり、定量的な成果目標及び成 という性質のものではない。)				成果実績を定めて実施する		達成度	%	_	_	_		
				活動	指標				単位	23年度	24年度	25年	度	26年度活動見込
1	指標及び活 動実績 ウトプット)	上記事 一式	事業概要に	こ記した実施に	内容に	関する調査報告	書等	活動実績	件	_	_	_		_
		1						当初見込み	件	_	_	_		_
				算出	根拠				単位	23年度	24年度	25年	度	26年度見込
•	位当たり コスト			予算額÷輔	2生妻	<i>小</i> 米h		単位当たりコスト	百万円	9 —	_	_	•	_
				ア昇級で新	双口音	干奴		計算式	百万円	_	_	_		_
平	費	1 目		26年度当初	予算	27年度要求				主	にな増減理由			
	水害·土砂災	(害対領	表調査費	ı		9.5	要	求額のうち	ら「新しい	ハ日本のための優	先課題推進枠」	9百万円		
单。														
位 ₂ :7														
(単位:百万円) 6・27年度予算														
円及														
内														
訳	R it -			9.5										

	事業所管部局による点検・改善											
		項 目	評価	評価に関する説明								
	広く国民の	カニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	0	伊豆大島の災害をはじめ、台風や局所的豪雨により土 砂災害が発生し、人的被害が生じていることから警戒避								
	地方自治	体、民間等に委ねることができない事業なのか。	0	難体制の強化が急務とされている。 災害対応は公益性が高く、国民の生命・財産に直接関								
性入の	明確な政 なっている	策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業と るか。	0	が合うがはな無性が高く、国民の主命・別座に直接関わることから、国費を投じて国において蓄積された情報 により検討を行う。								
	競争性が	確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-									
事	受益者との	の負担関係は妥当であるか。	-									
業の	単位当た	りコストの水準は妥当か。	-									
効率	資金の流	れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-								
44-	費目·使達	金が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-									
	不用率が	大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-									
事業		に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的 低コストで実施できているか。	-									
മ		は見込みに見合ったものであるか。	-	-								
効性	整備される	た施設や成果物は十分に活用されているか。	_									
	類似の事	業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。	_									
重	(役割分類 事業番号	旦の具体的な内容を各事業の右に記載) 引 類似事業名 所管府省・部局名										
複排	- 子不田。	7 AKMT 77 B 11		-								
除												
		 伊豆大島の災害をはじめ、台風や局所的豪雨により土砂災害が発生し	、人的被	 上記								
検・	点検結り		費を投じ、	国において蓄積された情報により検討を行う必要性があ								
改善善	7.¥.0											
善結果	改善の 方向性 											
	外部有識者の所見											
		-										
		行政事業レビュー推進チーム	の所見									
		昨今の土砂災害の激甚化を踏まえ、タイムライン等の活用により避難対策を	強化する	ことは優先度の高い事業であり、効果的な施策として効								
		率的に執行できるよう努めるべき。										
		所見を踏まえた改善点/概算要求にお	ける反映	快状況								
	İ											
	_	-										
備考												
		-										
		明本ナフルナのしば。 シー・ス	中华平									
	平	関連する過去のレビューシートの RR RR RR RR PR PR PR PR PR PR PR PR PR P	/ 争未留 †	子								
I												



		A.	E.					
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		
		B.			F.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
			.,			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
費目・使途 (「資金の流れ」に								
(「資金の流れ」に おいてブロックご								
とに最大の金額 が支出されている								
に見まの流れ引においてブロックでとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載								
の双方で実情が 分かるように記								
載)	計		0	計		0		
		C.		G.				
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)		
			(173137			(17313)		
	計		0	計		0		
	計	D.	0	## H	H.	0		
	計費目	D. 使 途		計	H. 使途			
		T	金額(百万円)			金額(百万円)		
		T						
		T						
		T						
		T						
		T						
		T						
		T						

支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.
 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)
 入札者数 落札率

 2
 (百万円)
 人札者数 落札率

 3
 (日万円)
 人札者数 落札率

 4
 (日万円)
 人札者数 落札率

 5
 (日万円)
 人札者数 落札率

 6
 (日万円)
 (日万円)

 7
 (日万円)
 (日万円)

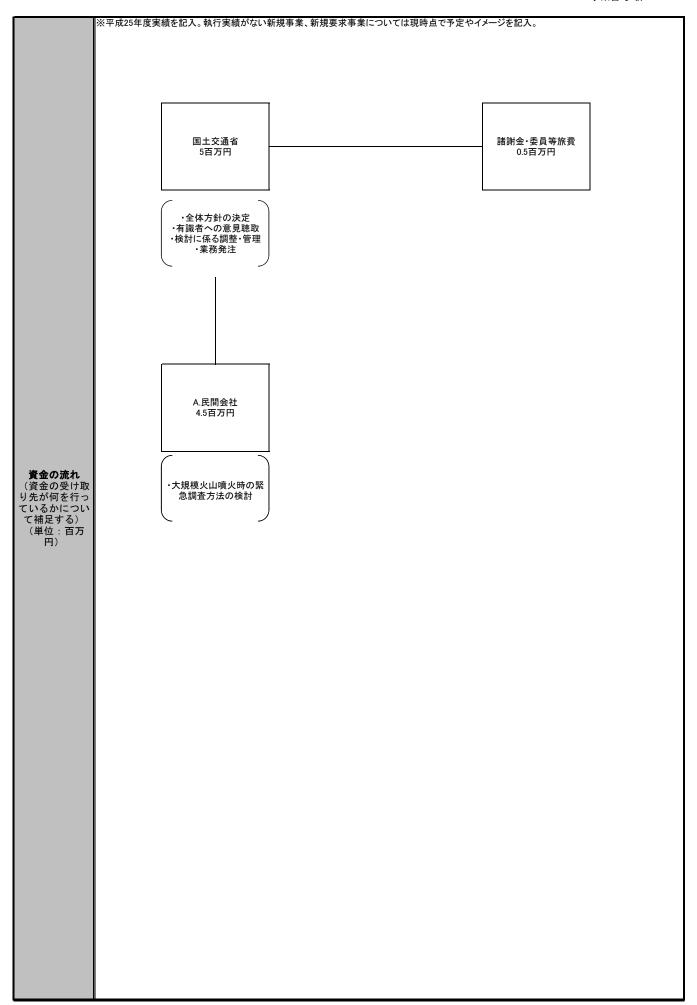
 8
 (日万円)
 (日万円)

 9
 (日万円)
 (日万円)

 10
 (日万円)
 (日万円)

	平成26年行政事業レビューシート(国土交通省)															
3	事業名	大	規模火山	噴火時の緊急	調査	実施方法検討経		担当部			水管理·国土保全局			作成責任者		
	業開始・ (予定) 年度		平成	27年度~平月	戊28₫	年度(予定)		担当	課室		砂防	計画課		課長	西山 幸治	
会	計区分			一般名	会計			政策・	施策名	4 水害等災害による被害の軽減 12 水害・土砂災害の防止・減災を推進する						
(]	拠法令 具体的な 頃も記載)	土砂		区域等におけ 関する法律 3		砂災害防止対策の 条・第29条	の推	関係する通知	5計画、 5計画、 51等	一						
(目:	業の目的 指す姿を簡 3行程度以 内)	"叫"人为, 天規模火川噴火厂 生7%火发厂 计 除雨度厂局						時多発的	に土石流	が発生す	る恐れが	ある。本事業	では、噴り	生が近 火直後	年認識されて の過酷な状況	
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		大規模火山噴火時に、調査箇所毎の優先順位を決定し、効率よく降灰調査を行うために必要な事項の検討、噴火直後における土砂災害 急情報の暫定的な発表ルール及びその後の効率的な雨量基準見直し方法の検討とこれらの作業を支援するソフトやツールの作成等をう。 う。 また、上記で検討した大規模火山噴火時の緊急調査方法の内、大規模火山噴火時に特有の事項について、最低限必要な内容を手引き 整理する。									の作成等を行					
実	施方法	□直排	妾実施	■委託·詢	青負	口補助		口負担	口交	付	口貸付	ロその	の他			
		_				23年度		24年度		25年	度	26年	度	2	7年度要求	
				初予算											5	
予算額・ 執行額				正予算												
	· 管麵 。	予算の状		から繰越し												
	況		へ繰越し													
(単作	位:百万円)		予任	備費等												
				計											5	
		執行額														
		執行率(%)		(%)												
		成果指標						単位	23年	度	24年度	25年	度	目標値(年度)		
	目標及び成	 噴火直後の過酷な状況においてもその危険度評価を迅速に					成果実績	_	_		_	_		1/2/		
	果実績ウトカム)	降雨に	伴い発生	する土石流に対	するは	〔、大規模火山噴火 的確な住民避難行	動を	目標値	_	_			_		_	
,,		支援する。(住民避難行動の支援を目的とした施策のため、 定量的な成果目標及び成果実績を定めて実施するという性				達成度	%	_								
		質のものではない。) 						Æ IXIX	単位	23年		24年度	25年	度	26年度活動見込	
	指標及び活 動実績			711-201				活動実績	件	20 1	~				20 1 12/11/20/20	
	リチャラング・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン	上記	事業概要Ⅰ	こ記した実施P 一5		関する調査報告	書等								_	
								当初見込み	件	_			_		_	
				算出植	艮拠				単位	23年	度	24年度	25年	度	26年度見込	
	位当たり コスト			予算額÷	報告	畫		単位当たりコスト	百万円	_	-	_	_		_	
				7 71 124		_		計算式	百万円 /件	_	-	_	_		_	
平		目		26年度当初	7. 27年度要求					主な	増減理由					
成 2	諸	謝金		_	- 0.1											
単 .	委員	等旅	ŧ	I	- 0.4											
単 位 2 : 7	水害·土砂ジ	災害対策	管調査費	_		4.5										
:百万円)																
円度																
) 算 内																
訳			_		5.0											

				事業所管部局による	る点検・さ	汝善		
			項目			評価	評価に関す	
国必費	広く国民の二	ニーズがある	か。国費を投入しなければ事	業目的が達成できない	のか。	0	・大規模火山噴火時には、小中規 が複数県にまたがる等広範囲に	
要投	地方自治体	、民間等に委	ねることができない事業なの	か。		0	対応するためには高度な技術を費を投じて行うことが適切である。	
性入の	明確な政策 なっているか		標)の達成手段として位置付	けられ、優先度の高い	事業と	0	・土砂災害防止法に基づく緊急調 が行う事務であり、本施策は国が	査は、法律で定められた国
	競争性が確	保されている	など支出先の選定は妥当か	1				
事	受益者との1	負担関係は妥	き当であるか。			-		
業の	単位当たり	コストの水準に	は妥当か。			_		
効率	資金の流れ	の中間段階で	での支出は合理的なものとな	っているか。		1		
性	費目・使途が	が事業目的に	即し真に必要なものに限定さ		-			
	不用率が大	きい場合、そ	の理由は妥当か。(理由を右	に記載)		-		
事業			・手段・方法等が考えられる場できているか。	合、それと比較してより	効果的	_		
の有			<u>さったものであるか。</u>			_	-	
わり	整備されたが		」は十分に活用されているか。			_		
11	類似の事業	がある場合、	他部局・他府省等と適切な役		0	_		
重	(役割分担0 事業番号	D具体的な内 I	容を各事業の右に記載) 類似事業名	所管府省•	- 郊巳夕			
複排	- デ木田 7			771 日 / 191 日	11/11/11		-	
除								
点検	点検結果		噴火時には、小中規模の噴り を要することから、本施策はB				F広範囲に及び、広域的な土砂	災害に対応するためには
改								
善結	改善の				_			
果	方向性							
				外部有識者の	の所見			
				-				
	- 1		í	亍政事業レビュー推進	ミチーム(の所見		
	+	担措小小帝,	ル味の取名細木の溶切む中は	たにつかがて トネーが田が	الاران الاران	しょっかっ	室的に執行できるよう努めるべき	2
	^	风铁人山 镇 2	へ时の茶心吶車の週974天//	画に フなかるよう、効果に	いる肥米の		Engl (1947) (5.08) 24 () 20 () 4.00	•
			所見を踏	まえた改善点/概算	要求にお	ける反映	 央状況	
	-				-			
	,			備考				
				_				
		-00Æ	関連	する過去のレビュー	シートの	事業番号		
\angle	半成	23年	-	平成24年		-	平成25年	_



		A.			E.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		
		B.	l .		F.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
			(17311)			(Д/311/		
費目·使途								
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご								
とに最大の金額 が支出されている								
者について記載 する。費目と使途								
けりません。 はに最大の金額が支出されている 者について記載する。 費目と使が 分かるように記載								
載)	計		0			0		
		C.	Į	G.				
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)		
			(17313)			(1)313/		
	計		0	計		0		
		D.	l		H.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		

支出先上位10者リスト <u>A.</u>___

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.

 支出先
 業務概要

 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 (百万円)

 3
 (日万円)

 4
 (日万円)

 5
 (日万円)

 6
 (日万円)

 7
 (日万円)

 8
 (日万円)

 9
 (日万円)

 10
 (日万円)